野菜の連作障害

野菜類のほとんどは1年生植物なので、毎年種や苗を植え付けて栽培します。ところが、毎年同じ場所で同じ種類の野菜を作っていると生育が悪くなったり、病気にかかりやすくなったりします。これを「連作障害」といい、障害のでやすい野菜と、影響の少ない野菜があります。

連作障害がでにくいように種類の異なる野菜を植え付けることを「輪作」といいます。左表を参考に畑の植え付け計画を立ててみてください。また、畑の植え付け記録をつけておくと計画の参考になります。

連作障害の主な症状

根から植物の生育を阻害する物質を出し、年々、太りが悪くなってくる場合（アレロパシー作用といい、特に豆類で注意する）や、土壌中の微生物相が単一化され、立ち枯れ症状などの病気が出やすくなる場合があります。

また、にんじん、きゅうりなどの根にコブができるネコブセンチュウ、イモ類がひび割れたり、ダイコンの肌に斑点ができたりするネグサレセンチュウは連作で増えてきます。

連作障害対策

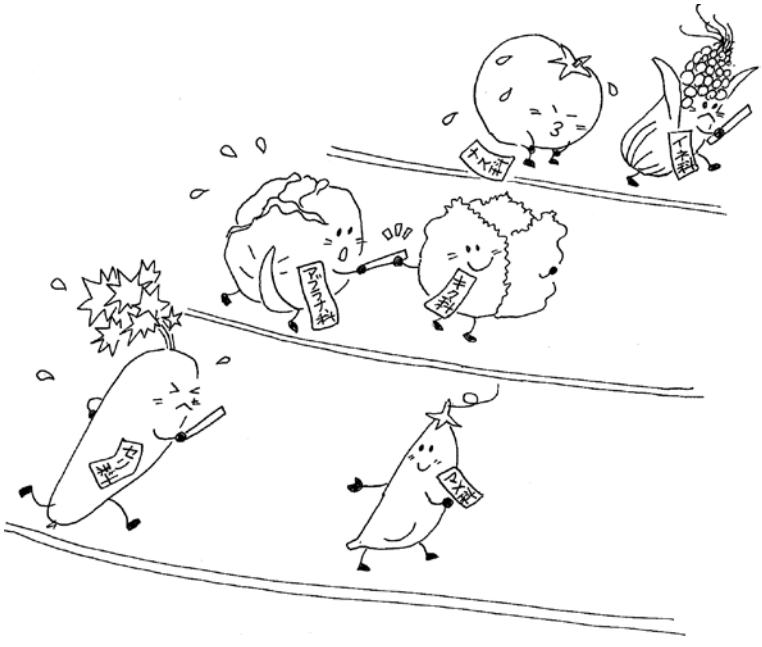
輪作

栽培する野菜の種類を変える

外見は全く異なっても同じ種類の野菜があるので注意してください。ダイコン、キャベツ、はくさい、ブロッコリーはアブラナ科。なす、トマト、ジャガイモ、ピーマンはナス科。しゅんぎく、レタス、ゴボウはキク科。スイカ、カボチャ、きゅうりはウリ科です。

輪作の例として、はくさい、キャベツなどのアブラナ科野菜と、レタスなどのキク科野菜。ニンジンなどのセリ科野菜と、ダイズなどのマメ科野菜の組み合わせがあげられます。

また、トマトやきゅうりとトウモロコシ（イネ科）の組み合わせは「立ち枯れ病」に効果があります。



土づくり

良質な堆肥を施用して深耕する

堆肥は有用な微生物のエサとなり、微生物が増えると病気の菌の増加を抑える作用（静菌作用）が期待できます。

また、深耕して土を軟らかくすることで、排水性と通気性が向上し、根の張りが良くなって植物が丈夫に育ち、病気にかかりにくくなります。

表　野菜の連作制限の目安

●連作（毎年同じ場所で栽培）しても影響の少ない野菜類
ダイコン、かぶ、小松菜、にんじん、たまねぎ、サツマイモ、カボチャ、トウモロコシ

●影響は少ないが１年間は間隔をあけた方がよい野菜類
しゅんぎく、レタス類、ねぎ、ほうれんそう

●２年間は間隔をあけた方がよい野菜類
キャベツ、はくさい、きゅうり、いちご

●２年間以上間隔をあけた方がよい、連作障害の出やすい野菜類
豆類、サトイモ、ゴボウ、なす、トマト、ジャガイモ、ピーマン、スイカ

注意）連作制限はあくまでも目安ですので、絶対に育たないという訳ではありません。

避難準備情報等の名称が変わります

平成28年8月に岩手県岩泉市で発生した台風10号がもたらした水害を教訓とし、内閣府において「避難勧告等の判断・伝達マニュアル作成ガイドライン」が本年1月に改定されました。

ガイドラインの改定に伴い避難情報等の名称が変更されましたので、今後の避難情報に十分注意してください。

変更前	変更後
避難準備情報	避難準備・高齢者等避難開始
避難勧告	避難勧告
避難指示	避難指示（緊急）

避難情報の種類と取るべき避難行動

避難情報の種類	取るべき避難行動
避難準備・高齢者等避難開始	次に該当する方は、避難を開始してください。 高齢者、身体の不自由な方、小さな子供がいらっしゃる方など、避難に時間のかかる方と、その避難を支援する方 ※避難場所への避難が困難な場合は、近くの安全な場所に避難してください。 それ以外の方については、気象情報に注意し、危険だと思ったら早めに避難してください。
避難勧告	速やかに避難を開始してください。 外が危険な場合は、屋内の高いところに避難してください。
避難指示（緊急）	緊急に避難してください。 外が危険な場合は、屋内の高いところに避難してください。

火災・救急・救助は
119
【上島町消防署】
TEL 77-4118

平成29年１月出動件数

摘要	火災	救急
弓削	0	29
生名	0	11
岩城	0	18
魚島	0	1
その他	0	1
合計	0	60
平成29年累計	0	60

平成29年１月31日現在

1年間お疲れ様でした！

上島町幼年消防クラブ退団式

２月上旬、上島町内の各保育所において、幼年消防クラブ退団式を行いました。退団式では、消防長・消防団長・各方面隊長のあいさつに始まり、防火に関するＤＶＤ鑑賞、園児による防火豆まき、集合写真の撮影を行いました。

最後に、『ぼくたち、わたしたちは火遊びはしません』と退団後も火遊びはしないと、大きな声で約束をしました。

上：豆まきのようす、左：上から６日岩城保育所、７日弓削・魚島保育所、８日生名保育所